

平成27年2月期 第2四半期決算説明会

株式会社アルバイトタイムス

平成26年10月14日

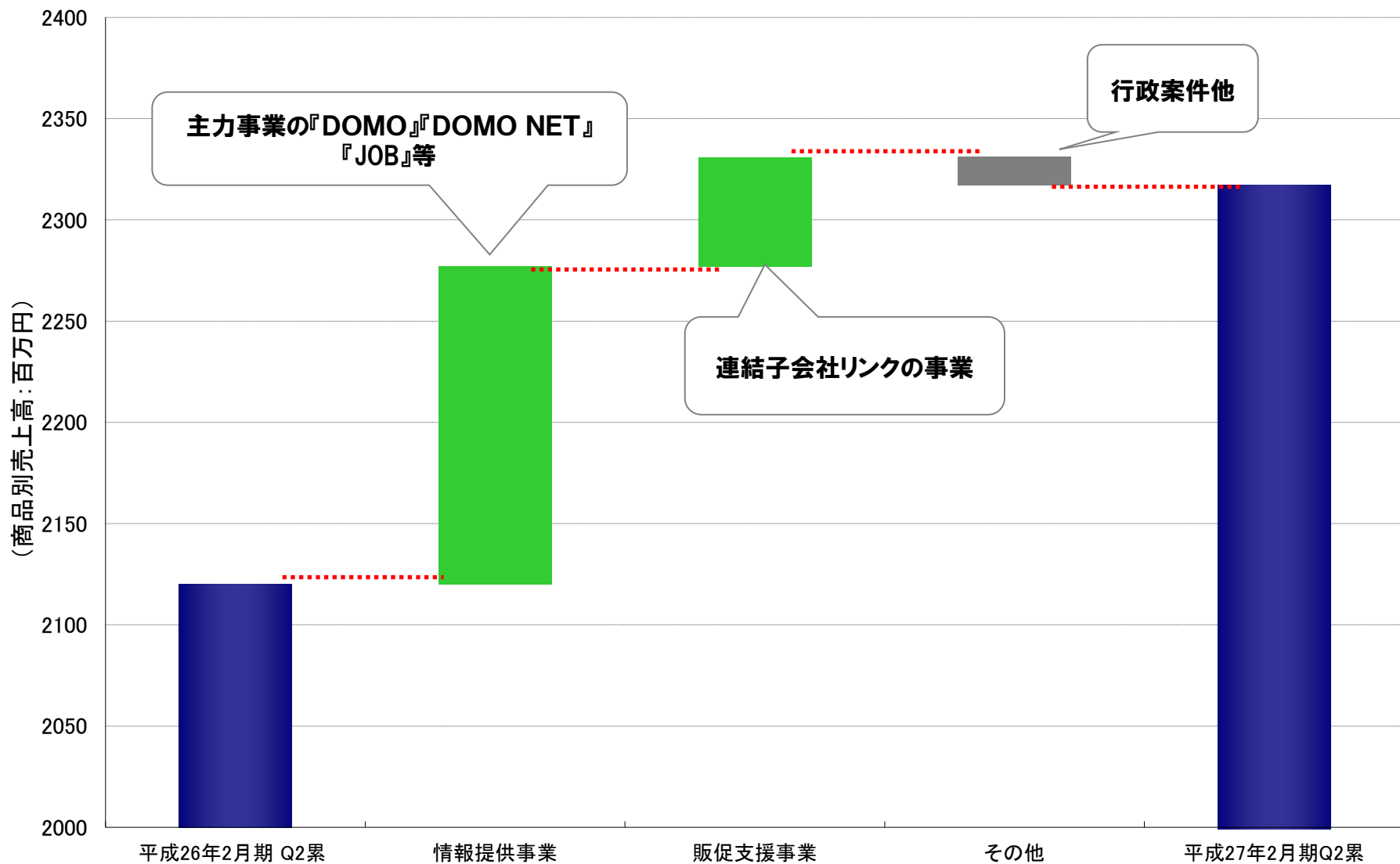
連結業績の概要

平成26年3月1日～平成26年8月31日

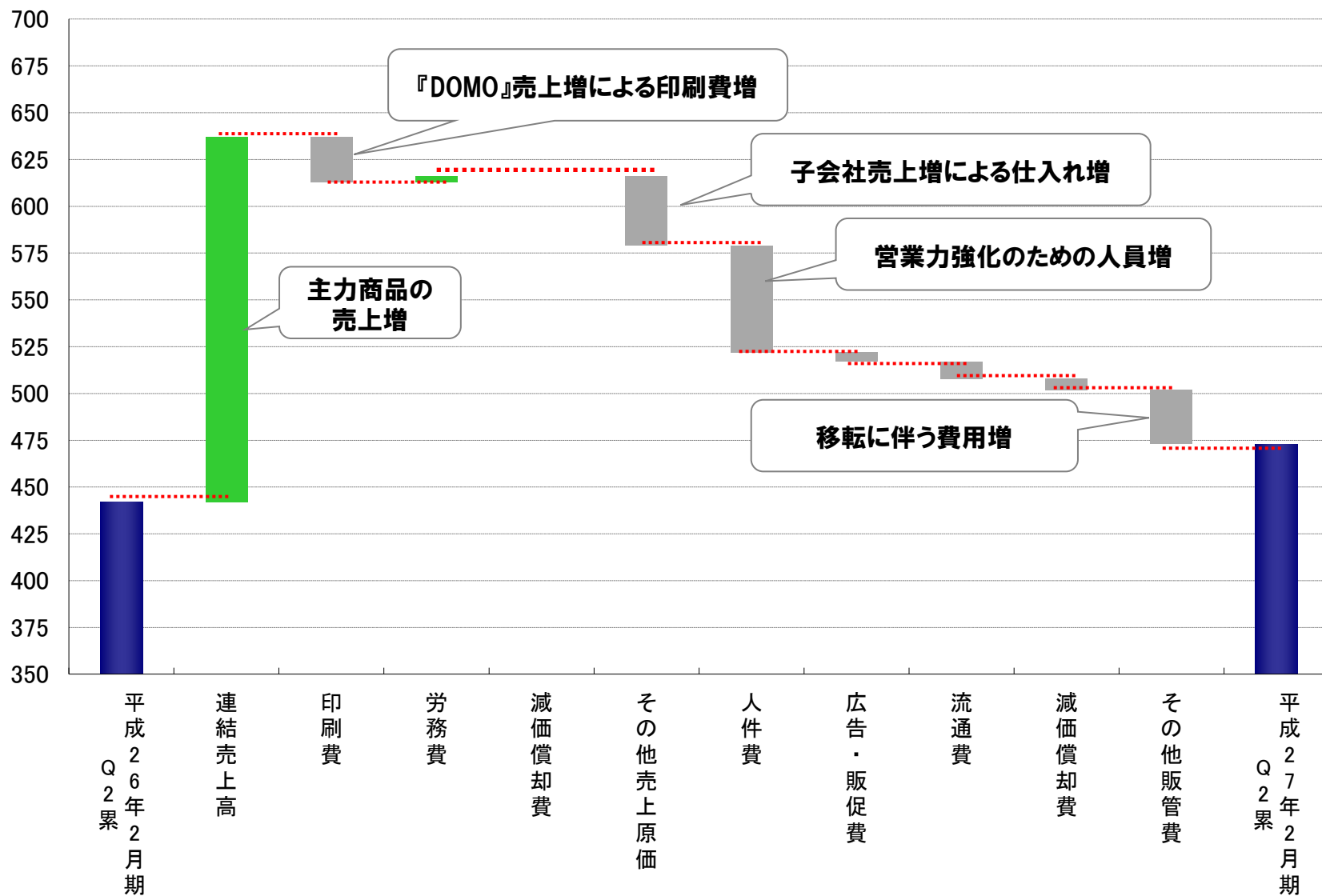
平成27年2月期 2Q累計業績(PL)

金額・増減額:百万円 構成比・増減率:%	平成27年2月期Q2累		平成26年2月期Q2累		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	2,304	100.0	2,108	100.0	195	9.3
売上原価	649	28.2	591	28.0	58	10.0
印刷費	280	12.2	256	12.2	24	9.4
労務費	69	3.0	72	3.4	△3	△4.5
減価償却費	4	0.2	4	0.2	0	7.2
その他売上原価	295	12.8	258	12.2	37	14.6
売上総利益	1,654	71.8	1,517	72.0	136	9.0
販管費	1,180	51.2	1,074	51.0	105	9.8
人件費	667	29.0	610	29.0	57	9.4
広告・販促費	190	8.3	185	8.8	5	2.9
流通費	57	2.5	48	2.3	9	20.5
減価償却費	24	1.1	18	0.9	6	32.7
その他販管費	239	10.4	212	10.1	27	12.7
営業利益	473	20.6	442	21.0	31	7.0
経常利益	471	20.5	440	20.9	30	7.0
税金等調整前	471	20.5	440	20.9	30	7.0
四半期純利益	424	18.4	397	18.8	27	6.8
EPS	¥14.75		¥13.48			

平成27年2月期 2Q累計業績(セグメント別売上高)



平成27年2月期 2Q累計業績(営業利益の増減要因)



平成27年2月期 2Q累計業績(BS)

金額・増減額:百万円 構成比・増減率:%		平成26年8月末		平成26年2月末		前期末比	
		金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
	流動資産	3,803	81.1	3,917	82.2	△113	△2.9
	固定資産	883	18.9	850	17.8	32	3.9
	資産合計	4,687	100.0	4,768	100.0	△80	△1.7
	流動負債	653	13.9	744	15.6	△91	△12.2
	固定負債	1	0.0	3	0.1	△1	△55.1
	負債合計	655	14.0	748	15.7	△93	△12.4
	資本金	455	9.7	455	9.6	—	—
	資本剰余金	540	11.5	540	11.3	—	—
	利益剰余金	3,825	81.6	3,634	76.2	190	5.2
	自己株式	△792	△16.9	△617	△13.0	△174	—
	株主資本	4,029	86.0	4,013	84.2	16	0.4
	その他包括利益累計額	2	0.1	6	0.1	△3	△55.8
	純資産	4,032	86.0	4,019	84.3	12	0.3
	負債・純資産合計	4,687	100.0	4,768	100.0	△80	△1.7
	BPS	¥141.51		¥137.68			

平成27年2月期 2Q累計業績(CF)

金額・増減額:百万円	平成27年2月期Q2累	平成26年2月期Q2累	前年同期比
	金額	金額	増減額
営業活動CF	409	377	32
投資活動CF	△82	△22	△60
財務活動CF	△408	△396	△11
増減額	△81	△41	△39
期首残高	2,968	2,465	
期末残高	2,887	2,424	

➤ 営業活動によるキャッシュ・フロー

- ◆ 主に、税金等調整前四半期純利益が471百万円、減価償却費が29百万円、売上債権の減少額が67百万円等となった一方で、賞与引当金の減少額が39百万円等となったためです。

➤ 投資活動によるキャッシュ・フロー

- ◆ 主に、敷金及び保証金の差入による支出が46百万円、有形固定資産の取得による支出が21百万円、無形固定資産の取得による支出が15百万円等となったためです。

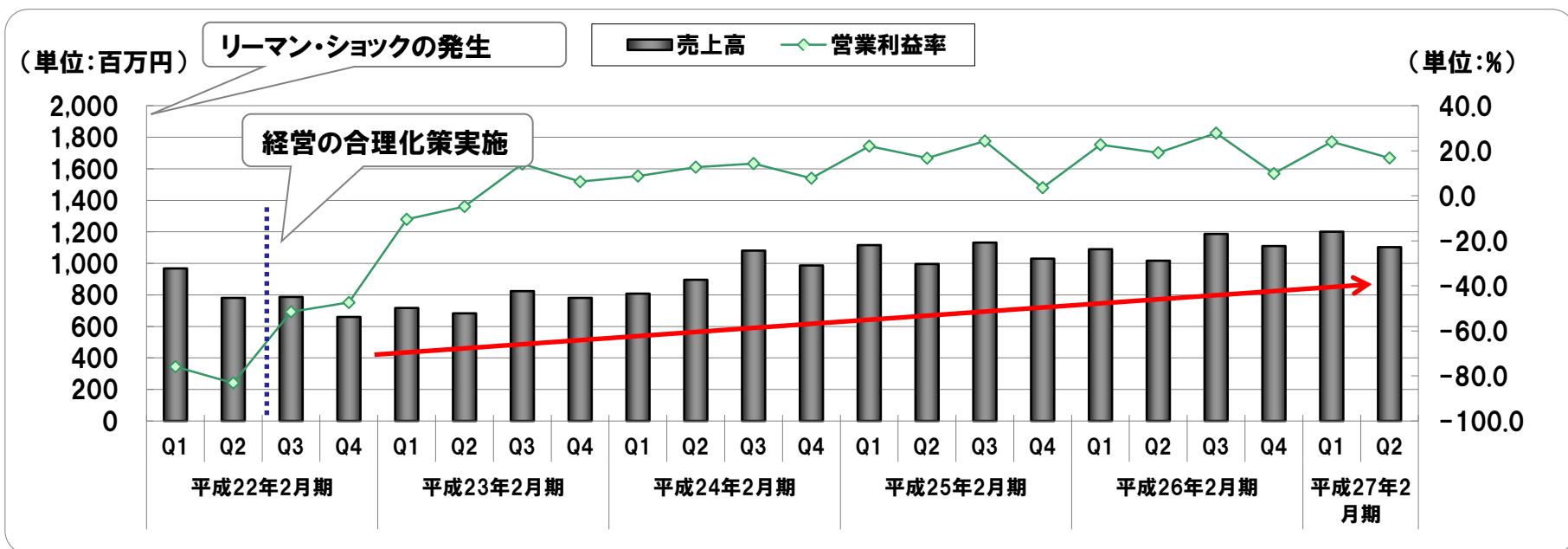
➤ 財務活動によるキャッシュ・フロー

- ◆ 配当金の支払額が231百万円、自己株式の取得による支出が176百万円となったためです。

当第2四半期の総括

平成26年3月1日～平成26年8月31日

経営環境



急激な業績の悪化 → 経営の合理化策実施 → 黒字転換 → 収益構造の改善 → 利益の安定化

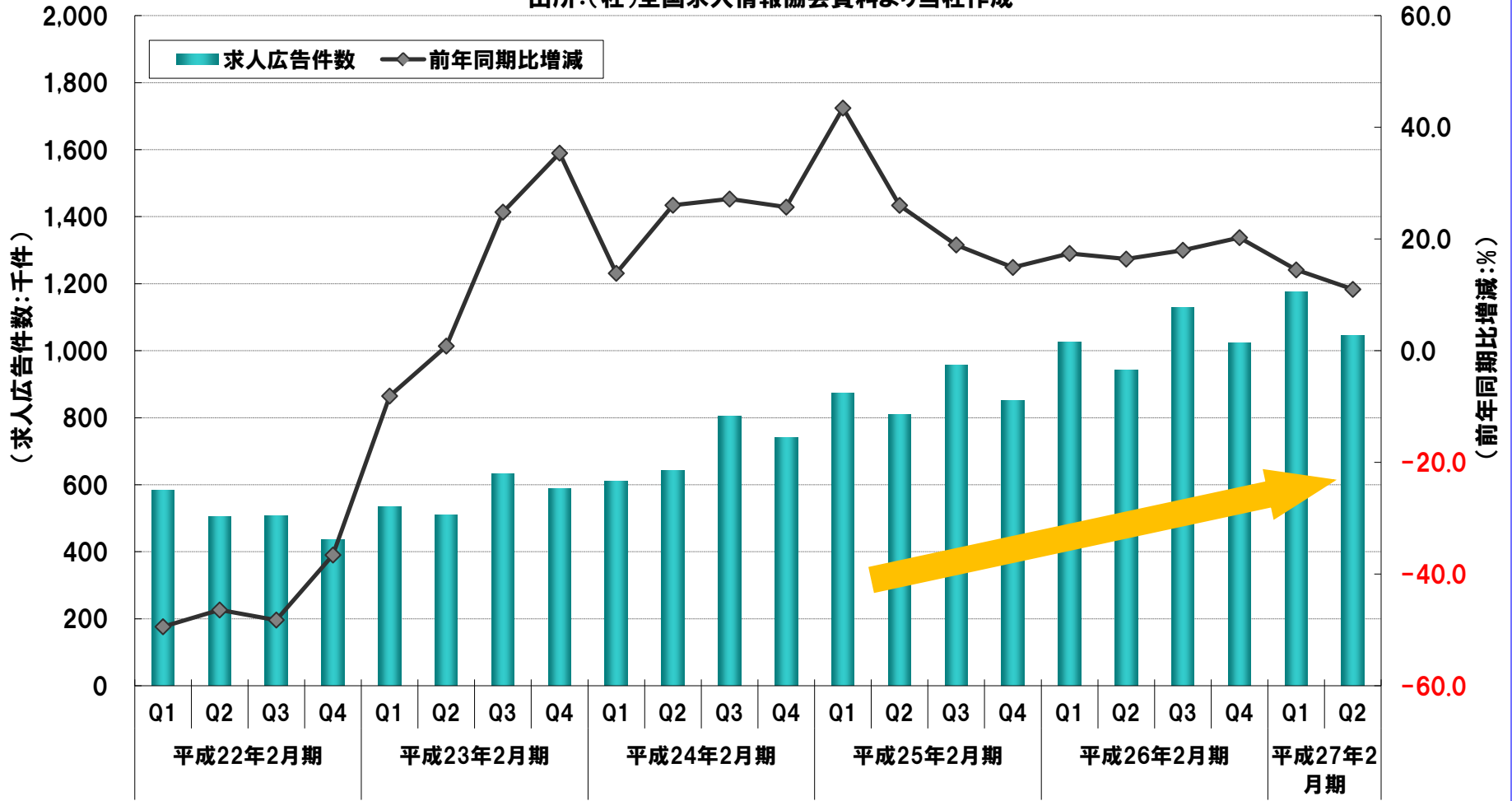
➤ 取り巻く環境

- ◆ 既存求人事業においては従来から縮小傾向が進んでいたが、平成21年2月期中に発生したリーマン・ショックを境に業績も急激な速さで大幅に悪化。
- ◆ 合理化策による収益構造の改善から黒字への転換を図るも、平成23年3月に発生した東日本大震災、その後の欧州政府債務危機問題等、経営環境に影響を与える諸問題が発生。
- ◆ 全国的求人倍率の上昇と共に、静岡県内の雇用情勢も全国と比較し緩やかながらも増加。

事業環境①

全国の求人広告件数の推移
(正社員系及び非正社員系の合計、求人情報誌のみ)

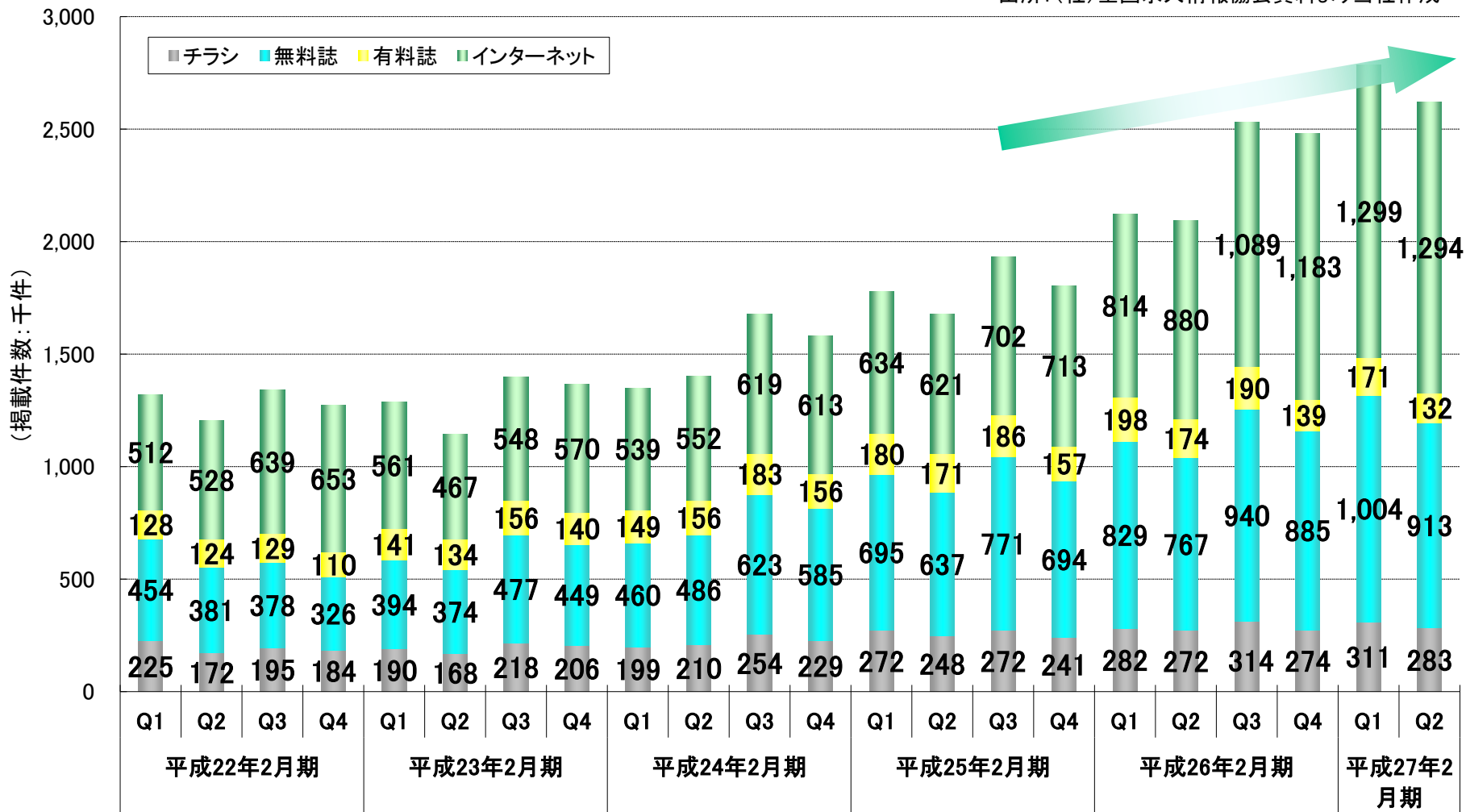
出所:(社)全国求人情報協会資料より当社作成



事業環境②

媒体別求人広告件数(全国)

出所：(社)全国求人情報協会資料より当社作成



当期の方針

基本戦略

- 既存事業において安定的・恒常的に利益を創出する
- 資産を有効活用した新規事業によって成長戦略を描く
- 当社グループの理念を根付かせ、自立した企業風土へと変革する

既存収益の安定化

収益基盤の拡大

人材育成と必要リソースの社外補完

重点施策

- **地域に向けた正社員サービスの拡大**
 - ◆ 基本サービス(FP+NET+シゴトフェア)に地域・職種に特化した紹介サービスの付加
- **地域におけるプレゼンスの強化**
 - ◆ 読者ターゲット、大学との接点強化
 - ◆ 地域密着型の広告・販促活動の展開
- **イベント開催・共催によるペット事業のブランド浸透**
 - ◆ 「DOG! フェスタ」の継続開催、地域テーマパーク等とペットイベント共催
- **名古屋地域のサービス拡大**
 - ◆ 名古屋広域をカバーした求人チラシ発行会社「名古屋adM」を子会社化

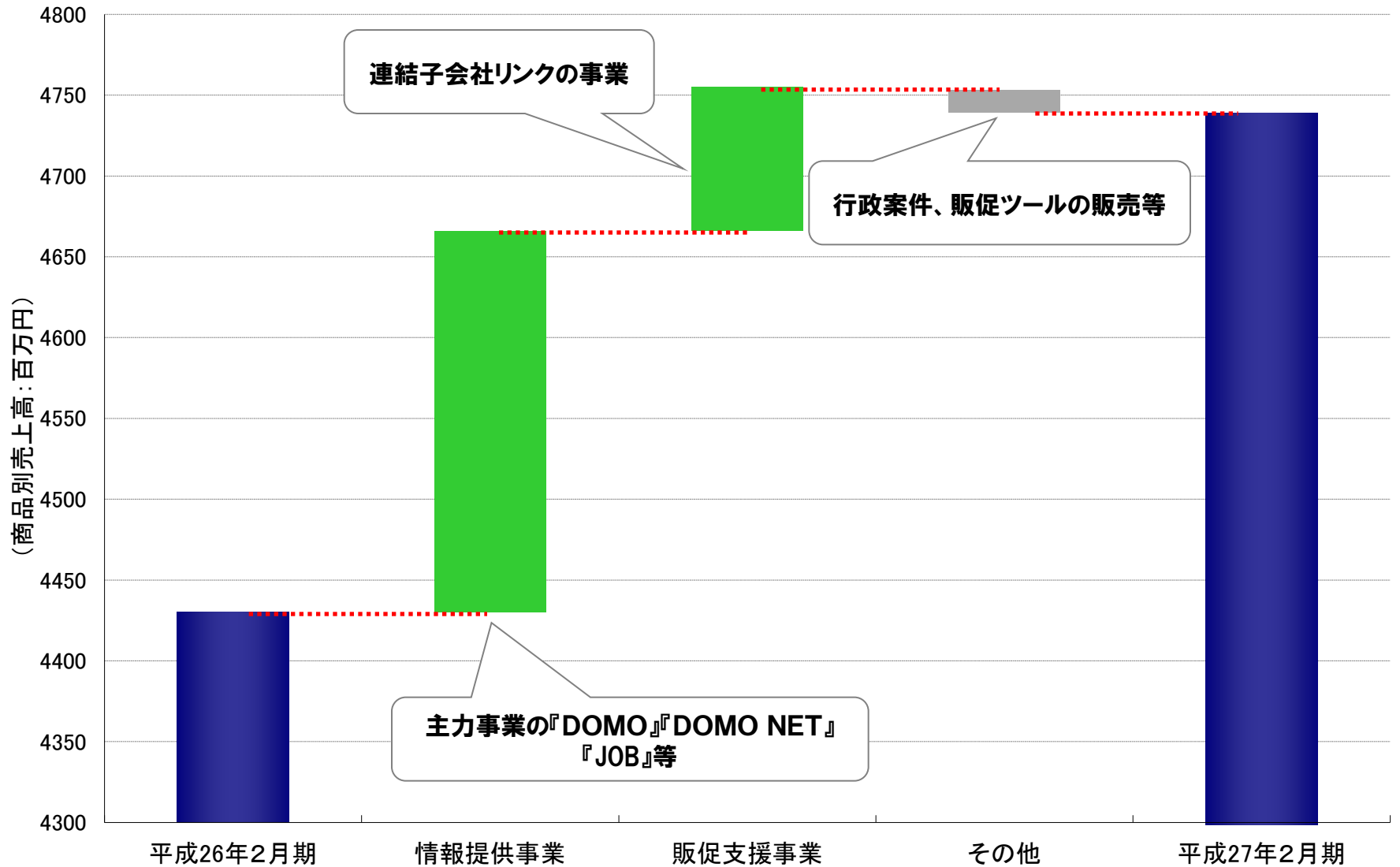
連結業績予想

平成26年3月1日～平成27年2月28日

業績予想

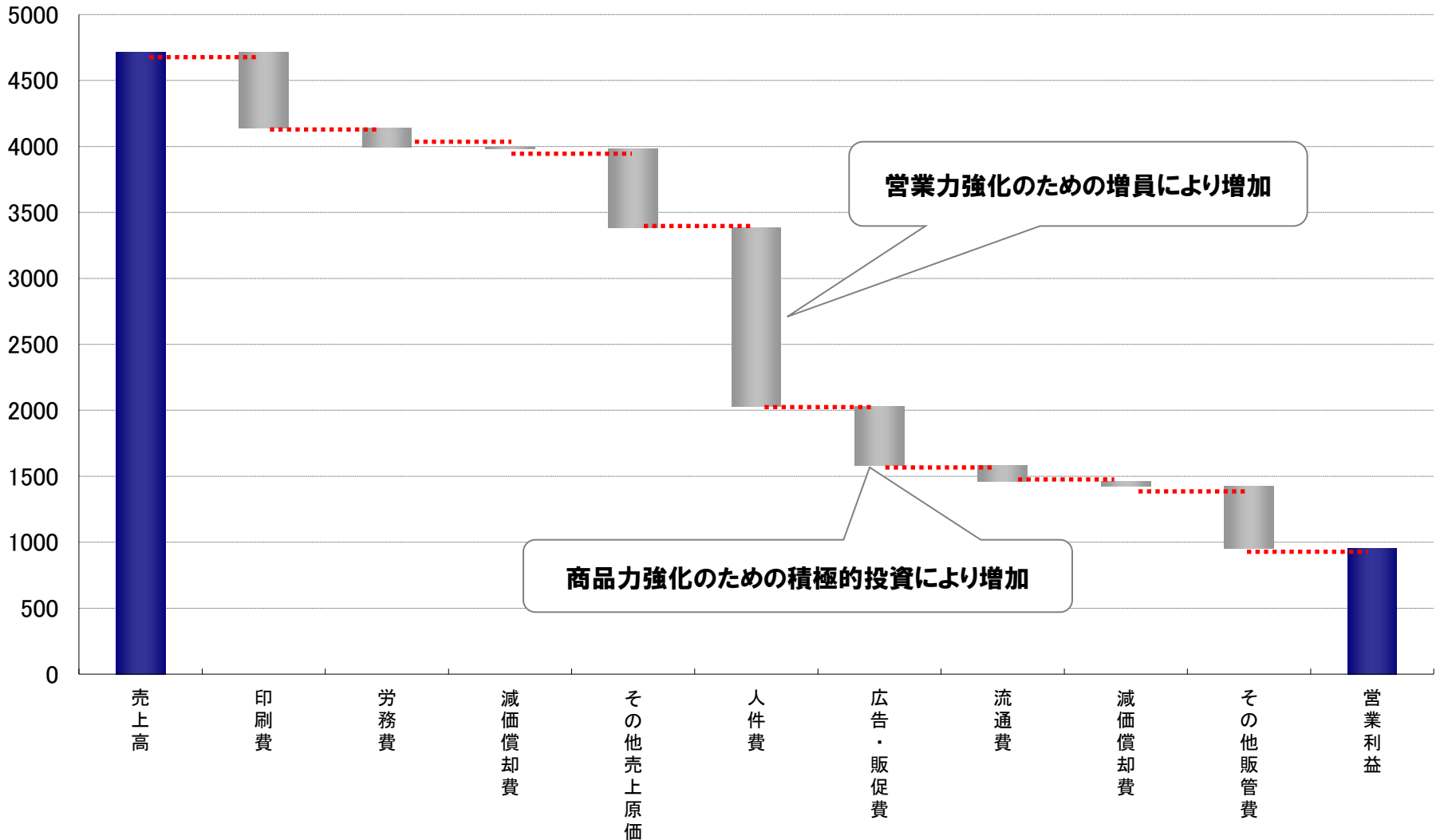
金額・増減額:百万円 構成比・増減率:%	平成27年2月期		平成26年2月期		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	4,715	100.0	4,406	100.0	309	7.0
売上原価	1,328	28.2	1,230	27.9	97	7.9
印刷費	572	12.1	536	12.2	35	6.6
労務費	150	3.2	144	3.3	6	4.4
減価償却費	8	0.2	8	0.2	△0	△6.7
その他売上原価	597	12.7	541	12.3	56	10.4
売上総利益	3,386	71.8	3,175	72.1	211	6.7
販管費	2,434	51.6	2,291	52.0	142	6.2
人件費	1,355	28.8	1,307	29.7	48	3.7
広告・販促費	447	9.5	389	8.8	57	14.7
流通費	120	2.6	102	2.3	17	17.0
減価償却費	38	0.8	38	0.9	0	0.8
その他販管費	473	10.0	453	10.3	19	4.3
営業利益	951	20.2	883	20.0	68	7.8
経常利益	948	20.1	880	20.0	67	7.7
税金等調整前	948	20.1	880	20.0	67	7.7
当期純利益	858	18.2	831	18.9	26	3.2
EPS	¥30.12		¥28.34			

セグメント別売上高



売上から営業利益までの内訳

(単位:百万円)



連結当期純利益の30%を目処

- 当社グループは、中長期的な企業の競争力の強化と成長力の維持を可能とする投資を最優先事項と捉えています。そのため、内部留保金並びにフリー・キャッシュ・フローにつきましては、新規事業向けを中心とした投資に充当し、グループとしてのさらなる成長を図ります。
- 一方で、株主の皆様に対してはその投資によって得られた成果、つまり連結業績に連動した利益配分を行っていくこととし、具体的には連結当期純利益の30%を目処に配当を行う方針です。
- 当期の配当につきましては、1株当たり9円の期末配当を予定しております。
- 自己株式取得の実施
 - ◆ 取得した期間 平成26年4月9日～平成26年6月6日
 - ◆ 取得した株式の総数 700,000株
 - ◆ 株式の取得価額の総額 174,539,900円

免責事項

本資料に掲載されている、アルバイトタイムスグループ(株式会社アルバイトタイムス及びその子会社・関連会社;以下「当社グループ」)の予想数値あるいは将来に関する記述の部分は、本資料作成時において入手可能な情報から得られた当社グループの経営陣の判断に基づいています。

しかし、業績予想の数値は実際の業績と異なるリスクを内包していることにご注意ください。当社グループは、常に最新の情報提供に努めますが、実際の業績は、業績予想以後に実際に生じる市場動向、経済情勢、消費動向、社内事情等の影響を受ける等の事情により、当社グループの経営陣が予想した数値と大きく異なることもあり得ます。

連絡先

株式会社アルバイトタイムス 管理部広報IR課

TEL:03-3254-2501

FAX:03-3254-2444

E-MAIL:ir@atimes.co.jp

住所:101-0043

千代田区神田富山町5-1 神田ビジネスキューブ8F

HP:http://www.atimes.co.jp